

# NEWS RELEASE



2023年7月11日

各 位

株式会社コア・クリエイイトシステム  
インターシステムズジャパン株式会社

## 電子カルテシステム FHIR サポート新バージョンのリリースについて

株式会社コア・クリエイイトシステム（本社：宮崎県宮崎市、代表取締役：吉田 勝弘、以下コア・クリエイイトシステム）とインターシステムズジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、カントリーマネージャー：林 雅音、以下インターシステムズ）は、本日、コア・クリエイイトシステムが提供する病院向け電子カルテシステム「カルテ Man・Go!」及び診療所向け電子カルテシステム「カルテ Man・Go! for Clinic」が、医療情報交換標準規格である HL7 FHIR<sup>※1</sup>をサポートした新バージョンをリリースしたことを発表します。

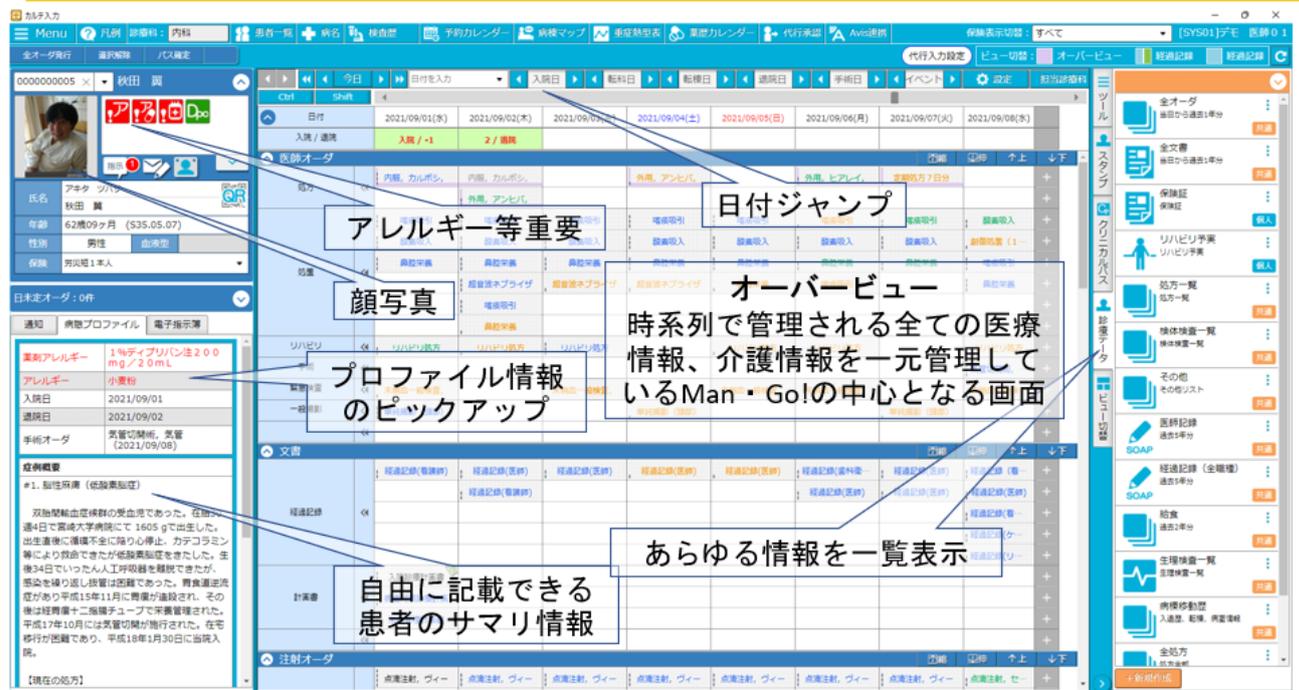
※1 FHIR は、Fast Healthcare Interoperability Resources の略で、米国 HL7 協会が定めた医療情報交換のための標準規格です。HL7 および FHIR は米国 HL7 協会およびその他の国における登録商標です。

「カルテ Man・Go!」は、インターシステムズが提供する医療向けデータプラットフォーム InterSystems IRIS for Health（以下、IRIS for Health）を基盤に開発された電子カルテシステムで、PC だけでなく、スマートフォンやタブレットで、またクラウド、オンプレミスでも利用者の求める形で利用でき、同時アクセスの増加や経年によって情報量が増加しても、速い応答速度で運用が可能です。

IRIS for Health は、医療に特化して開発され、医療ソリューションに求められる拡張性、相互運用性、高レスポンス、高度な分析機能などを提供する、医療サービスおよび医療アプリケーションの開発のためのデータプラットフォームです。医療データの連携と利活用の促進で注目されている医療情報交換標準規格 HL7 FHIR 対応のアプリケーション開発を加速するさまざまな機能を提供します。

国は、医療 DX の推進を目指し、医療施設間での医療情報の共有・交換する仕組み作りの取り組みを進めています。電子カルテで共有する情報として、3 文書 6 情報（3 文書：診療情報提供書、退院時サマリー、健康診断結果報告書、6 情報：傷病名、アレルギー情報、感染症情報、薬剤禁忌情報、検査情報、処方情報）の標準化が進められており、交換方式として HL7 FHIR を標準規格として定め、これを電子カルテシステムで対応することが求められています。「カルテ Man・Go!」が、FHIR への対応を完了したことは、さまざまな医療機関での医療情報の共有・交換を可能にし、切れ目のない医療の提供、医療の効率化・安全性と質の向上を促進し、医療 DX の推進に貢献するものです。

# NEWS RELEASE



カルテ Man・Go!の使いやすい画面 一覧性、カスタマイズ性に富んだ初期入力画面

■ 「カルテ Man・Go!」、「カルテ Man・Go! for Clinic」の詳細はこちらをご覧ください。

[https://www.corecreate.com/02\\_02\\_mango.html](https://www.corecreate.com/02_02_mango.html)

[https://www.corecreate.com/02\\_06\\_mangoClinic.html](https://www.corecreate.com/02_06_mangoClinic.html)

## 宮崎大学医学部 名誉教授 荒木 賢二氏のコメント：

「IT と DX は、明確に違います。デジタル・トランスフォーメーションは、IT 化（デジタル化）に加え、その結果、組織や社会に変革（トランスフォーメーション）をもたらすものです。そのためには、今までできていたことを効率化するだけでは不十分で、今までできなかったことが可能となり、業務そのものが変わっていくことが重要です。具体的には、感染対策、医療安全、栄養管理などのチーム医療が、一病院内ではなく、地域でチームとなることなどが挙げられます。HL7 FHIR と、それを素早く実装する IRIS for Health やカルテ Man・Go!は、医療 DX 推進のトップランナーと言えるでしょう。」

## インターシステムズジャパン カントリーマネージャー 林 雅音のコメント：

「医療 IT 基盤技術のグローバルリーダーであるインターシステムズは、HL7 FHIR の普及のための努力と貢献をして参りました。当社は、FHIR 対応アプリケーション開発支援プログラムを提供して、医療情報システムを開発されるパートナー企業様の FHIR 対応を強力に支援しています。コア・クリエイティブシステム様の電子カルテシステムが、当社の技術を基盤にいち早く FHIR 対応された事は、医療情報交換の促進という観点からも大変嬉しく思います。IRIS for Health で、これからもパートナー企業様の FHIR 対応、そしてよりよい医療情報システムの開発をサポートしていきたいと思ひます。」

# NEWS RELEASE

## コア・クリエイトシステムについて

1991年に設立されたコア・クリエイトシステムは医療分野に特化したシステムメーカーです。従業員の約7割がシステムエンジニアであり、医療現場にどこよりも寄り添うユーザーインのシステム開発をモットーとした技術者集団でもあります。現在の主力製品である電子カルテシステム「カルテ Man・Go!」はクラウド対応の電子カルテシステムでありながら、劣化の無い高速レスポンスと現場で真に使える豊富なモバイル機能を最大の特徴としたシステムでありリリース5年で70施設以上の医療機関に採用頂き、医療のDX化に向けた医療現場の課題解決を支援しています。企業詳細については、こちらをご覧ください。

<https://www.corecreate.com>

## インターシステムズについて

1978年に設立されたインターシステムズは、医療、金融、製造、サプライチェーン分野において、企業のデジタル変革のための次世代ソリューションを提供するリーディングカンパニーです。インターシステムズのクラウドファーストのデータプラットフォームは、世界中の大企業が抱える相互運用性、スピード、スケーラビリティの問題を解決します。インターシステムズは、80カ国以上の顧客とパートナーに対して、定評のある24時間365日のサポートと卓越したサービスを提供しています。インターシステムズは、マサチューセッツ州ケンブリッジに本社を置く株式非上場企業で、世界25カ国に36のオフィスを構えています。詳細については、こちらをご覧ください。

<https://www.intersystems.com/jp/>

この度、新しくFHIRに対応した「カルテ Man・Go!」は、2023年7月12日～14日に東京ビッグサイトで行われる国際モダンホスピタルショウ2023、インターシステムズブース（小間番号333）およびコア・クリエイトシステムブース（小間番号214）にて、展示デモンストレーションを行います。

国際モダンホスピタルショウ2023については、こちらをご覧ください。

<https://www.noma-hs.com/>

【本件に関するお問い合わせ先】

コア・クリエイトシステム株式会社

経営企画部：與田・岩切

TEL：0985-56-7111 Email：[info@corecreate.com](mailto:info@corecreate.com)

インターシステムズジャパン株式会社

広報担当：橋澤 満貴（はしざわ まき）

TEL：03-5321-6432 Email：[jp\\_pr@intersystems.com](mailto:jp_pr@intersystems.com)